

提案・審査項目表

資料3

評価項目	評価の目安	配点
1 コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の目的や意図を深く理解し、実施方法等が具体的で実現可能な提案となっているか。 ・福岡市の特性、ターゲット層の分析に基づいた施策と広報効果が明確に示されているか。 	10
2 業務内容		150
(1) 福岡エコ運動協力店の拡大・情報整理等	<ul style="list-style-type: none"> ・目標店舗数(1,015店舗以上)達成に向けた、具体的かつ効果的な戦略が示されているか。 ・既存協力店の情報整理(閉店、移転等)を効率的に行う体制や具体的な方法が示されているか。 	20
(2) 広報・啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲット層分析に基づいた効果的なSNS情報発信戦略があるか。 ・市環境局の公式アカウントの活用を含め、効果的な広報アカウントの提案・活用計画が具体的に示されているか。 ・市民が楽しみながら食品ロス削減に取り組める仕組み(ポイント、クーポン等)の提案があるか。 	20
	<ul style="list-style-type: none"> ・動画や静止画などのコンテンツが、ターゲット層に強く訴求する内容となっているか。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業目的と費用対効果をふまえた効果的な啓発ツールの提案があるか。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の食品ロス削減に向けた実践行動や、協力店の利用を促進するキャンペーンとなっているか。 	20
	<ul style="list-style-type: none"> ・協力店と連携した効果的な啓発について具体的な提案があるか。 ・協力店自身の食品ロス削減意識を高める提案となっているか。 	10
(3) ウェブサイト「ロスせんバイ! 福岡エコ運動協力店」の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトの目的を深く理解し、集客力を強化するための具体的な提案があるか。 ・協力店の情報収集、特に写真や独自の取組みなどを効率的に収集するための体制やスケジュールが提案されているか。 ・協力店の魅力を伝え利用を促進するための具体的な特集記事の企画が提案されているか。 	30
(4) 「食べ残し持ち帰り促進ガイドライン」の周知	<ul style="list-style-type: none"> ・協力店、市民に対し「食べ残し持ち帰り促進ガイドライン」の内容を伝える効果的な広報啓発の提案があるか。 ・持ち帰り促進の注意事項と食品ロス削減の意義を効果的に伝えるデザインであり、環境に配慮した素材を使った持ち帰り容器の提案となっているか。 	20
(5) アンケートの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的なアンケート調査項目や分析方法の提案があるか。 ・アンケートの回答率を高める工夫が見られるか。 	10
3 その他の提案業務	<ul style="list-style-type: none"> ・基本仕様書に示す事項以外に、食品ロス削減や福岡エコ運動の推進につながる独自の提案があるか。 ・提案内容が、他の評価項目と相乗効果を生み出し、事業全体の成果向上に貢献するか。 <p>※提案がない場合の配点は0点とする。</p>	20
4 業務遂行体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務全体のスケジュールが、現実的かつ効率的に組まれているか。 ・各業務における担当者の役割分担や連携方法が明確で、円滑な業務遂行が期待できるか。 ・福岡市との連携体制や報告・連絡・相談の体制が適切に構築されているか。 ・キャンペーンやイベント時の問い合わせ対応など、緊急時やトラブル発生時の対応策が具体的に示されているか。 	10
5 費用	<ul style="list-style-type: none"> ・各業務における費用内訳が明確で、積算根拠が適切に示されているか。 ・費用対効果を意識し、費用を抑えつつも最大限の成果を出す工夫が見られるか。 ・福岡市の予算や事業規模に合わせた、現実的な費用計画となっているか。 	10
合計		200